

進学で得たものや仕事の魅力...

後輩たちにアドバイス

室蘭工業大学（空閑良壽学長）の女性研究者支援ユニットが、同大学院を修了して社会で活躍する女性（OG）たちのロールモデル集を初めて作成した。大学院進学のかきつけ、進学して良かったことや得たこと、仕事のやりがい、後輩へのアドバイスなど、OG 11人の本音を収録。「女子学生はもちろん、男子学生にも読んでほしい、将来を考えるきっかけにして」と話している。

（成田真梨子）



タイトルは「大学院を修了した先輩11名からあなたへ贈るメッセージ」。A4判14ページで2千部作成。道内外で大学教員やエンジニア、コンサルタントなどとして活躍する20代前半から

40代のOGたちに協力を依頼し、各設問に答えてもらう形でコンパクトで読みやすいレイアウトにした。OGの1人で同大教員の関千草さんは「大学院に進み、学会などで他大学の先

大学院OGの本音を冊子に 室工大

生や学生と話す機会が増え、視野が広がった」「失敗してもただの失敗に終わらせないことを学んだ」と進学して良かったことや得たことを述べ「自分らしい将来を手に入れるために、興味を持ったことは手放さずに取り組んでほしい」と後輩にエールを送った。

室工大大学院を修了して社会で活躍する女性たちの声を収録したロールモデル集

ターの貞許礼子特任教授は「大学院進学を考えている、または迷っている学生にぜひ読んでほしい。大学院を出たらどういった活躍の仕方があるのか参考にしてほしい」と話している。ロールモデル集は女子学生への配布をはじめ学内に設置するほか、希望者に提供する。問い合わせは同ユニット、電話0143・46局5194番、メールge-ufrc@www.muroran-it.ac.jp。